

まちづくり

JR行田駅前ロータリー整備等

梁瀬里司
(黎明21)

問 駅前ロータリー整備の進捗状況は。

答 昨年度から旧志里山公園跡地内の整備に着手し、今年度末に完成予定だが、地盤が軟弱であることが判明したため、現在工事を一時中断し再度構造計算を行っている。

問 工事が中断していることを地元自治会等には報告しているか。

答 地元の皆様にはご心配をいただいているため、近日中に説明会を開催したい。

問 ロータリーの整備は、市民要望に入っているか。

答 要望を踏まえ、高齢者や小さなお子様でも歩きやすい歩道の段差解消や夜間用のLED道路照明灯及び防犯カメラ設置、ロータリー内横断防止柵等を予定している。

問 迎えの車のため、自動車が待機する場所を設置すべきでは。

答 警察との協議により駐車マスの設置は予定していないが、ロータリー内の道路幅員を広く確保しているため、歩道寄りには停車してお待ちいただきたい。

問 埼玉りそな銀行のATMは、歩道整備のため、どこに移設されるのか。

答 埼玉りそな銀行では、現在の場所から北に約100メートルの市有地に移設を検討している。

問 移設先の駐車台数は、1台分と伺っている。

答 ロータリー内、歩道部分などに移設することはできないのか。利用者には不便がないよう考えていただきたい。

答 歩道部分も道路扱いのため移設できない。

その他の主な質問

- 給食費無料化
- 学童保育室待機児童
- 行田市駅エレベーター
- JR行田駅複合施設

市民生活

公共交通 デマンドタクシー、市内循環バスについて

柴崎登美夫
(新政策研究会)

問 本市では、75歳以上の高齢者や障害者手帳を所持する方の移動手段として、デマンドタクシーが利用できる。年齢により自動車の運転に不安があり免許証の自主返納を考えている方も多いと思われる。運転免許証を返納しても、移動手段として利便性が良い制度であるべきと考えるが、現在までの利用登録者数や利用者からの声は聞いているのか。

答 登録者数は平成31年3月末現在、2427人で平成31年3月分の利用者数は601人である。利用者からの声は、「便利で助かっている」「誰かに頼まなくても気兼ねなく外出できる」などの意見の他、「待ち時間が長くなることもある」「夕方方の利用時間を延長してほしい」などの意見があった。今後、多くの方の利用に資するよう、市報やホームページにおいて適切にPRしていきたい。

問 市内循環バスは現在市内6コースで運行され、市民の手軽な交通手段として利用されている。市街地などでは、バス停も多く不便さは感じないが、郊外ではバス停間が1・8キロメートルも離れている場所があり利用者から非常に不便であるとの声がある。利用者の利便性の向上の観点から、調査や設置を求める。また、郊外の設置可能な路線で、どこからでも乗車や降車が可能な「フリー乗降式」を導入する考えはあるか。

答 バス停の増設については、条件や協議により設置が可能である。また、「フリー乗降式」の導入についても利便性を優先に調査研究していく。

市長の政治姿勢

市政のかじを取る上での考え方や方向性について

斉藤博美
(日本共産党)

● 学校給食費の無償化

問 子どもの貧困問題、虐待事件など大変難しい時代だが、生まれ育った環境によって将来が大きく変わることがないよう子どもは社会全体で見ることができ、子育て支援策、少子化対策として学校給食は無償にすべきでは。

答 無償化は人口減少対策の一環として考えており、実現に向け、来年度に財源の確保から始める。

問 初めから全ての子どもを対象とするのは難しいと考えるが、どのような形を考えているのか。

答 これから検討していくが、十分考慮の上、少し期間をかけ無償化の判断をしていく。来年からすぐにこの期待はしないが欲しい。

● 3市のごみ広域化

問 ごみ処理場の建設場所は小針で賛成である。現在、本市は可燃物、不燃物、粗大ごみ全て処理費が無料に対し他の2市は全て有料である。広域化になった場合の有料化についてどう考えるのか。

答 無料化は続けることがベストだと考える。調査の上、きちんと数字で示し、市民にメリットがある形を選択する。

● 子どもの遊具の充実

問 市内に大きな公園はあるが子どもの遊具が充実した公園はほとんどない。他市へ行かずに済むように遊具が充実した公園を整備するべきでは。

答 水城公園東側園地の再整備事業において、じやぶじやぶ池の整備や複合遊具の設置を予定している。今後も魅力的な遊具の設置を検討していく。

問 古代蓮の里はバーベキュー施設の予定があるが遊具も充実できないか。

答 更新時期を見定めながら努力していく。